

## 「情報公開文書」

### 研究課題名：

「独自のシミュレーションモデル構築による H.pylori 未感染胃癌のスクリーニング最適化」

倫理審査担当：国際医療福祉大学千葉地区倫理審査委員会

承認日：西暦 2023 年 2 月 28 日 承認番号：22-Ic-009

### 1．研究の対象

2016 年 1 月 1 日から 2022 年 12 月 31 日の間に健診（検診）で胃カメラ検査を受けた方

### 2．研究目的・方法

H.pylori（ピロリ菌）の感染とともに発生する胃癌は時間経過とともに増大・浸潤し、生命を脅かす可能性があります。そのため、H.pylori 関連胃癌をいかに早期に発見できるかは重要です。一方、H.pylori が感染していない患者さんにも稀に胃癌が発生することが分かっていますが、このような H.pylori 非関連胃癌の多くは増大速度が緩徐で、発見の遅れにより生命が脅かされる可能性は低いとされていますが、現時点では不確定です。そこで本研究では、当院で胃カメラ検査を受けた方の内視鏡記録を診療録から調査し、H.pylori 非関連胃癌がどのような検査戦略のもとに発見されたか明らかにすることを目指します。また、発見された H.pylori 非関連胃癌を効率的に発見するための検査間隔を明らかにするため、数理モデルを用いたシミュレーションを行います。

本研究は、2016 年 1 月 1 日から 2022 年 12 月 31 日の間に健診（検診）で胃カメラ検査を受けた方が対象となります。診療録より年齢、性別、H.pylori 感染状態、病理組織検査結果、内視鏡記録を調べます。また、H.pylori 非関連胃癌と診断された患者さんでは内視鏡画像そのものを情報として扱います。

### 3．研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、内視鏡所見レポート、病理レポート、内視鏡画像 等

### 4．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先、研究責任者：  
公益財団法人がん研究会有明病院 上部消化管内科・健診センター 渡海義隆  
〒135-8550 東京都江東区有明三丁目 8 番 31 号 TEL 03-3520-0111